

1 本県の人口減少対策のマスタープランとなる「高知県元気な未来創造戦略」の策定について

現在、県政における最重要課題は、本県の将来に影響を及ぼしかねない人口減少への対応です。

昨年(令和4年)の出生数が全国最少となった令和4年を、さらに下回る3,380人となるなど、若年層を中心とした人口の減少にブレーキがかからない状況です。この状況から何としても脱却するために、若年人口の減少をできるだけ早期に食い止め、持続可能な人口構造へ転換していかなければなりません。

このため、本年3月に現在の「高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を全面的に改定し、新たに本県の人口減少対策のマスタープランとなる「高知県元気な未来創造戦略」を策定します。



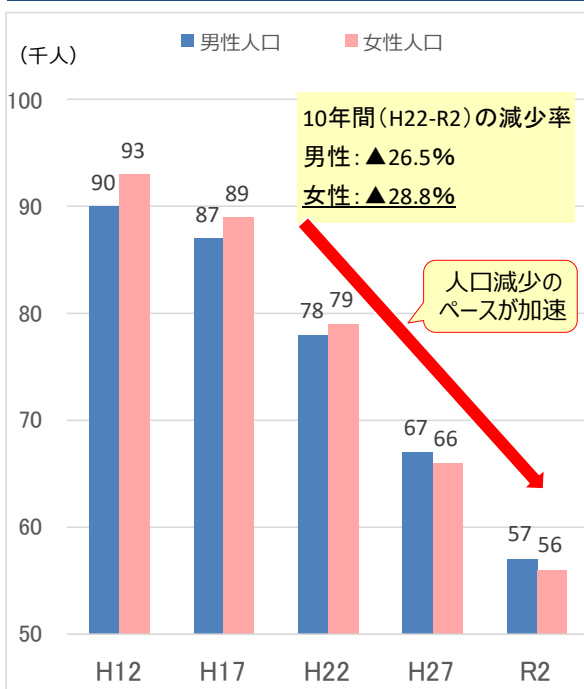
高知県知事 濱田 省司

2 最近の出生数激減の要因と対応策の考え方

- 最近の出生数激減の要因を過去10年間(H22-R2)の推移から3つの要素に分けて分析すると、
 - ①若年女性(20-39歳)人口の減少率は▲28.8%(全国ワースト4位)、②婚姻数の減少率は▲26.7%(全国ワースト24位)、③出生数の減少率は▲26.0%(全国ワースト18位)と、若年女性人口の減少が最大の要因となっています。
- このため、4、5年後までに若年人口(特に女性)の減少傾向に歯止めをかけ、概ね10年後には現在の水準まで回復させることを目指し、新たに「高知県元気な未来創造戦略」を策定します。是非、多くのご意見いただけますようお願い申し上げます。

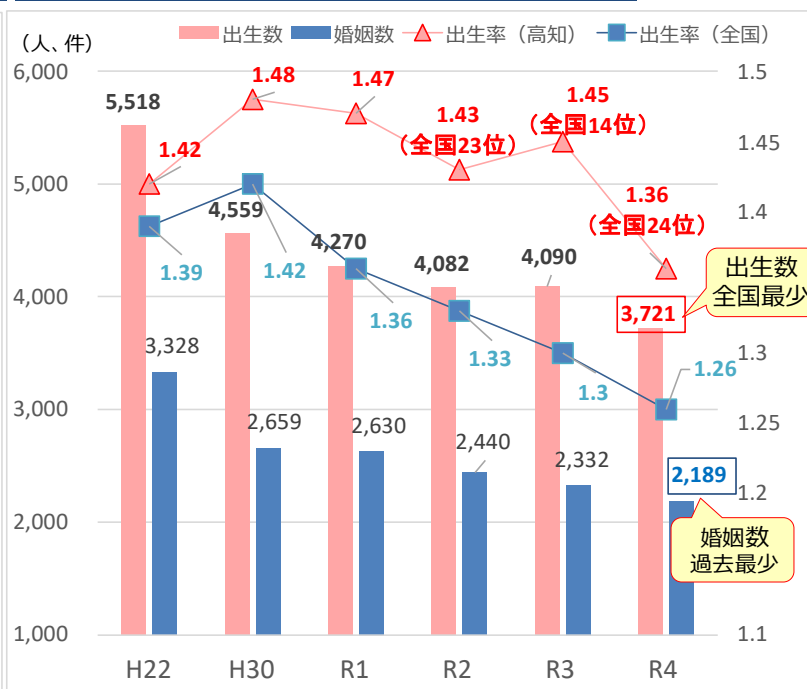


【図表1】 本県の若年人口(20-39歳)の推移



出典/総務省「国勢調査」

【図表2】 本県の出生数・婚姻数・出生率の推移



出典/厚生労働省「人口動態統計」

【図表3】 10年間(H22-R2)の推移

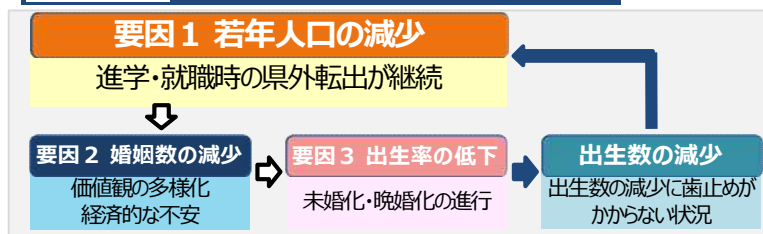
① **若年女性(20-39歳)人口の減少: ▲28.8% 全国ワースト4位**
 【全国: ▲19.4%】
 若年層(特に若年女性)の人口減少が顕著

② **婚姻数の減少: ▲26.7% 全国ワースト24位**
 【全国: ▲25.0%】
 出生率: 1.36 (R4) 【全国24位】

③ **出生数の減少: ▲26.0% 全国ワースト18位**
 【全国: ▲21.5%】

出典/人口:「国勢調査」/出生数・婚姻数:「人口動態統計」

【図表4】 人口減少の要因【負の連鎖】



■ 若年人口の増加により、持続可能な人口構造への転換を図るため、3つの目指すべき高知県像の実現に向けて施策を総動員

目指すべき
高知県像

いきいきと仕事が
できる高知

産業振興計画 等

いきいきと生活が
できる高知

教育大綱、健康長寿県構想 等

安全・安心な
高知

南海トラフ地震行動計画 等

戦略の目指す姿「将来を担う若者が、地域地域で魅力のある仕事に就き、いきいきと住み続けられる元気な高知県」

A 若年人口の増加

政策1
魅力ある仕事をつくり、
若者の定着につなげる

B 婚姻数の増加

政策2
結婚の希望をかなえる

C 出生率の向上

政策3
子どもを生み、育てたい
希望をかなえる

出生数の
増加

社会増の達成

若年人口増加の好循環

人口の将来展望

若年人口の増加により、持続可能な
人口構造への転換を図る

《将来展望》

人口 2060年：約55.7万人
[現状(2023年)：66.6万人]

出生率 2040年：2.07、2050年：2.27
[現状(2022年)：1.36]

社会増減 2040年：1,000人の社会増
[現状(2022年度)：324人の社会減]

政策1 魅力ある仕事をつくり、若者の定着につなげる

数値目標 (R9)

- ①若年人口(34歳以下)：「若年人口の減少数(前年比)をゼロ」とする
- ②就業者数(15～34歳)：61,500人
- ③人口の社会増減：「社会増減をプラス」にする

【基本的方向】

1 魅力のある仕事をつくる

- (1) 県内事業者の魅力向上
- (2) 起業のさらなる促進
- ①事業者の賃上げ環境の促進
- (3) 若年層の雇用の受け皿となる企業誘致
- ②女性活躍の環境づくりの推進
- ③多様な人材が定着・活躍しやすい労働環境の整備

2 新しい人の流れをつくる

- (1) 県内就職の促進
- (2) 移住の促進
- (3) 外国人材の活躍推進

政策2 結婚の希望をかなえる

数値目標 (R9)

○婚姻件数：2,500組

【基本的方向】

- 出会いや結婚を後押しする
- (1) 出会いの機会の創出
- (2) 結婚支援の推進



政策3 子どもを生み、育てたい希望をかなえる

数値目標 (R9)

- ①出生数：4,200人
- ②合計特殊出生率：1.64
- ③高知県が安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるような社会になっていると考える人の割合：50%

【基本的方向】

- 安心して妊娠・出産・子育てできる体制づくり
- (1) 理想の出生数を叶える施策の推進
- (2) 住民参加型の子育てしやすい地域づくり

政策実現に向けた条件整備

1 固定的な性別役割分担意識の解消

数値目標 (R9)

- ①県内企業における男性の育児休業取得率：64%
- ②家庭生活における男女平等意識：50%
- ③職場生活における男女平等意識：50%

【基本的方向】

「男性が育児休業を取得するのが当たり前の高知」の実現に向けた重層的な取組をオール高知で推進

2 中山間地域の持続的な発展

数値目標 (R9)

- ①若年人口(34歳以下)の減少数(前年比)をゼロとする中山間地域の市町村数：34市町村
- ②県外からの年間移住者数：3,000人以上

【基本的方向】

中山間地域再興ビジョンに基づく取組の推進
(1) 若者を増やす (2) 暮らしを支える (3) 活力を生む (4) しごとを生み出す

3 デジタル実装の土台づくり

数値目標 (R9)

- ①居住地における光ファイバ等整備率(希望世帯ベース)：100%
- ②高知デジタルカレッジにおける人材育成者数：400人

【基本的方向】

デジタル実装を下支えする取組の推進
(1) 情報通信インフラの整備 (2) デジタル化を支える人材の育成・確保

地域の実情に合わせて人口減少対策に取り組み市町村を「人口減少対策総合交付金」によりサポート